

事業番号

2023 - デジ - 22 - 0001 - 45

令和5年度行政事業レビューシート

(デジタル庁)

事業名	生活用データ連携基盤及びWell-Being指標管理システム			担当部局庁	国民向けサービスグループ	作成責任者	
事業開始年度	令和4年度	事業終了(予定)年度	令和7年度	担当課室	デジタル田園都市国家構想チーム	参事官 松田昇剛	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(令和4年12月23日閣議決定) 「デジタル社会の実現に向けた重点計画」(令和5年6月9日閣議決定)		
政策				主要経費	その他の事項経費		
施策							
政策体系・評価書URL							
事業の目的 (5行程度以内)	デジタル田園都市国家構想実現のため、各地域において、市民や事業者など様々な関係者の協力の下、医療や交通などの複数の生活サービスを連携して個々人のニーズにあった新たなサービスを創出し、地域幸福度の向上を図るための基盤を整備する。						
現状・課題 (5行程度以内)	各地域における、データ連携基盤の整備については、重複投資を排除したオープンなデータ連携基盤の統一的・効率的な整備を促進するため、2022年(令和4年)7月にデータ連携基盤のコアとなるデータ仲介機能をオープンソースで提供を開始したところであり、引き続き、デジタル田園都市国家構想交付金TYPE 2/3の取組等を通じ、各地域における導入の支援を進める。地域幸福度(Well-Being)指標については、デジタル田園都市国家構想交付金TYPE2/3等の採択団体をはじめとする意欲ある自治体における、Well-being指標を用いた住民の幸福度の評価・分析を促進する。						
事業概要 (5行程度以内)	デジタル田園都市国家構想実現のため、各地域において、市民や事業者など様々な関係者の協力の下、医療や交通などの複数の生活サービスを連携して個々人のニーズにあった新たなサービスを創出し、地域幸福度の向上を図るための基盤を整備する。データ仲介機能や、地域幸福度(Well-Being)指標の分析に係るツールやサイトを提供することで、地方公共団体におけるデータ連携基盤や地域幸福度(Well-Being)指標の導入を支援し、各地方公共団体におけるデジタル田園都市国家構想の実現のための取組を推進する。						
事業概要URL	https://www.digital.go.jp/policies/digital_garden_city_nation/						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	-
		執行額(G)	-	-	-	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
					-		
	計(A)		-	-			

活動内容① (アクティビティ)		データ連携基盤については、地方公共団体を対象として、データ連携基盤のコアとなる部品(データ仲介機能)の管理・利用促進をすることにより、地方公共団体のデータ連携基盤の構築支援を充実化し、データ連携基盤の構築する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		地域におけるデータ連携基盤の導入促進	データ連携基盤導入地域数	活動実績	団体	-	-	52	-	-
				当初見込み	団体	-	-	65	67	82
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
		各地域がデータ連携基盤を導入した上で住民のWell-Being向上のためのサービスを構築し、データ連携基盤上に構築したサービスを連携								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		地域におけるデータ連携基盤を活用した地域幸福度(Well-Being)向上のためのサービス数の拡大	デジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用して提供されるデータ連携基盤を活用した地域幸福度(Well-Being)向上のためのサービス数	成果実績	件	-	-	114	-	
				目標値	件	-	-	116	177	
				達成度	%	-	-	98.3	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		デジタル田園都市国家構想交付推進交付金デジタル実装タイプType2/3採択自治体の実績報告								
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
		各地域がデータ連携基盤を導入した上で住民のWell-Being向上のためのサービスを構築し、データ連携基盤上に構築したサービスを連携								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7年度	
		地域におけるデータ連携基盤を活用した地域幸福度(Well-Being)向上のためのサービス数の拡大	デジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用して提供されるデータ連携基盤を活用した地域幸福度(Well-Being)向上のためのサービス数	成果実績	件	-	-	114	-	
				目標値	件	-	-	116	300	
				達成度	%	-	-	98.3	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		デジタル田園都市国家構想交付推進交付金デジタル実装タイプType2/3採択自治体の実績報告								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容② (アクティビティ)		地域幸福度(Well-Being)指標については、地方公共団体を対象として、指標の分析ツールの充実化により、地域幸福度(Well-Being)指標の分析、モニタリング等の効率化に寄与する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		地方公共団体における地域幸福度(Well-Being)指標の導入促進	地域幸福度(Well-Being)指標 活用地方公共団体数	活動実績	%	-	-	26	-	-
				当初見込み	%	-	-	27	58	90
↓		成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)								
		・地方公共団体が地域幸福度(Well-Being)指標を活用し、地域の現状を把握・分析する。 ・分析結果等を施策検討に活用し住民のWell-Beingを高める新たなサービスを創出								
成果目標及び成果実績 ②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
		地域幸福度(Well-Being)向上に向けたオープンなデータ連携基盤に接続するサービス数の拡大	デジタル田園都市国家構想推進交付金等を通じて新たに創出されたサービス数	成果実績	件	-	-	114	-	
				目標値	件	-	-	116	177	
				達成度	%	-	-	98.3	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		デジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプ2/3採択自治体の実績報告								
↓		成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)								
成果目標及び成果実績 ②-2 (中期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
↓		成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)								
		・地方公共団体が地域幸福度(Well-Being)指標を活用し、地域の現状を把握・分析する。 ・分析結果等を施策検討に活用し住民のWell-Beingを高める新たなサービスを創出								
成果目標及び成果実績 ②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7年度	
		地域幸福度(Well-Being)向上に向けたオープンなデータ連携基盤に接続するサービス数の拡大	デジタル田園都市国家構想推進交付金等を通じて新たに創出されたサービス数	成果実績	件	-	-	114	-	
				目標値	件	-	-	116	300	
				達成度	%	-	-	98.3	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		デジタル田園都市国家構想推進交付金デジタル実装タイプ2/3採択自治体の実績報告								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								

事業に関連するKPIが定められている開議決定等	名称	
	URL	
	該当箇所	
事業所管部局による点検・改善		
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティビティ①(地域におけるデータ連携基盤)のアウトプットについて、データ連携基盤の地域数のカウント方法が変更となった。 ・アクティビティ②(地域における地域幸福度(Well-Being)指標の導入促進)のアウトプットについて、1団体交付金申請取り下げにより当初見込みから1件減となった。 ・アクティビティ①、②に共通するアウトカムである地域幸福度(Well-Being)向上に向けたオープンなデータ連携基盤に接続するサービス数は交付金取下げ団体が予定していたサービス2件について当初見込みから減となった。 	目標年度における効果測定に関する評価(令和6年度実施)
	改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティビティ①(地域におけるデータ連携基盤)について、データ連携基盤のコアとなる部品(データ仲介機能)をメンテナンスするとともにFAQ公開等支援内容の充実化により地方公共団体のデータ連携基盤の構築支援を継続する。 ・アクティビティ②(地域における地域幸福度(Well-Being)指標の導入促進)について、指標の改善や分析ツールの充実化により地域幸福度(Well-Being)指標の分析、モニタリングの効率化に寄与する。
外部有識者の所見		
点検対象外		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見		
現状通り	事業の有効性・効率性・成果について、適切かつ的確に検証し、効率的執行に努めるべき。	
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況		
現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、効率的執行に努める。	
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ	
	上記への対応状況	
	その他の指摘事項	
備考		
関連する過去のレビューシートの事業番号		
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
平成28年度		
平成29年度		
平成30年度		
令和元年度		
令和2年度		
令和3年度		
令和4年度	2022	デジ 21 0001 28

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック